

「建設業の魅力とやりがいを高校生に」～オンラインで講演～

- 令和4年1月31日、地元建設業者が地元高校生を対象に、**担い手確保の取組**としてオンライン講演会を開催。
- コロナ禍のため**現場事務所と高校をオンラインで接続**。**出張所長と監理技術者**らが**建設業の魅力**を発信。
- **高校1～2年生の442名**が参加し、建設業界の取組や状況などを知る**貴重な場**となった。

講演会（於：古河三高）

「現在の建設業のすがた・皆さんの暮らしと河川工事のかかわり」



○マスコミ報道等

- 1) 令和4年2月2日 日本工業経済新聞 2面
「建設業の魅力と職業意識」
古河第三高校キャリア教育 学校現場をオンライン
- 2) 令和4年2月3日 建設未来新聞 1面
「古河三高キャリア勉強会 建設業魅力を発信」
- 3) 令和4年2月3日 茨城新聞 18面
「水害防ぐ土木技術紹介」
古河三高 講師、建設業アピール



(株) 高橋芝園土木 講演



青木出張所長 講演

出来形管理・検査におけるICT技術の活用①

従来工法 → ICT活用技術

従来の3Kのイメージを払拭して、多種多様な人材を人・日・材料の呼び込むことで人材不足も解消されます。全国の建設現場を新3K（働きがよい、休職がとれる、希望がもてる）の魅力ある現場に劇的に改善されます。

従来工法	ICT活用技術
テープによる測定	GNSSレバーによる測定
トータルステーションによる測定	ドローンによる測定

測定にかかる日数が約1/5に短縮！（2kmの工事の場合10日→2日）

i-Construction 生産性向上！！

3～4名で測定 10断面/2km 1～2名で測定

1-5 国土交通省の生産性向上の取組

i-Constructionの推進（ICT、BIM/CIM活用）

●働き方の革新

従来の3Kのイメージを払拭して、多種多様な人材を人・日・材料の呼び込むことで人材不足も解消されます。全国の建設現場を新3K（働きがよい、休職がとれる、希望がもてる）の魅力ある現場に劇的に改善されます。

従来工法	ICT活用技術
テープによる測定	GNSSレバーによる測定
トータルステーションによる測定	ドローンによる測定

測定にかかる日数が約1/5に短縮！（2kmの工事の場合10日→2日）

i-Construction 生産性向上！！

3～4名で測定 10断面/2km 1～2名で測定

オンラインで伝えられた建設業界の話題（ICT・DX等）